

事業所名		放課後等デイサービスぱたぱた有瀬校		支援プログラム		作成日		R7	年	3	月	10	日
法人（事業所）理念 支援方針		【楽しさと喜びを感じられる第二のおうちを目指して】 私たちは、子ども達が「ただいま」と言いたくなる“第二のおうち”のような存在になりたいと考えています。 いつでも「うれしい」「たのしい」「だいすき」と感じられる活動や環境を提供していきます。 いつか子ども達が、たくましく、自分らしくはばたいていく姿を思い浮かべながら、「全ては子ども達のために」私たちはあたたかな心で寄り添い、全力でサポートします。											
営業時間		(平日・長期休暇)11:00-19:00 (土曜日)10:00-18:00				送迎実施の有無		あり					
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	・ 毎日の健康チェックや手洗いを実施し、ひとりひとりの健康状態を把握します。 ・ 睡眠、食事、排泄など基本的な生活リズムを身に付けられるよう支援します。 ・ 身の回りを清潔にすることや整理整頓、食事、衣類の着脱、排泄などの基本的な生活スキルを獲得できるよう支援します。 ・ 色々な活動を通して学べるよう、環境設定を行います。 ・ 障害の特性に配慮し、時間や空間を子どもに分かりやすく構造化し、見通しを持って取り組める工夫をしていきます。											
	運動・感覚	・ 公園あそびや運動療育を通して、体力や筋力の強化や維持を図ります。 ・ 宿題量の調整や特性に応じた教材の活用など必要に応じて、学校と連携を図り、合理的配慮の後押しをします。 ・ 感覚特性に配慮し、さまざまな方法を提案し対応します。また、イヤーマフなどの補助器具を用いる等、本人が対処法を身に付けられるようサポートします。											
	認知・行動	・ 当日の日付・曜日・スケジュールを大きなホワイトボードに視覚でわかるように掲示し、概念の習得を図ります。 ・ 学校の提出課題の把握や進捗過程のスムーズステップ、提出までの流れを職員と一緒に整理・計画し、時間管理の仕方やタスクの管理などサポートします。 ・ 個室の活用や机上の整理整頓、こまめな休憩設定など、本人が課題に集中しやすい環境を分かることをサポートし、お家や学校での主体的な環境調整につなげていきます。											
	言語 コミュニケーション	・ 障害の特性に合わせた読み書き能力の向上を支援します。 ・ カードゲームやごっこ遊びなど小集団活動を通して、意志の伝達や事実の読み取りなどの能力の向上を目指しています。 ・ 行動のコントロールや感情のコントロールに関する療育を、子どもが楽しんで取り組めるよう工夫しながら実施しています。 ・ どのように困りごとを伝えるか、どのような言葉をういて声をかけるか、他者の気持ちを考えながら、自身も他者に上手に頼る力を身につけます。											
	人間関係 社会性	・ 人との関係を築き、信頼関係を基盤として、周囲の人と安定した関係を形成するための支援を行います。 ・ 地域施設などへの社会見学へ行き、ルールやマナーに関する知識を養います。 ・ 仲間づくりと集団参加への支援を行います。 ・ 行動のコントロールや感情のコントロールに関する療育を、子どもが楽しんで取り組めるよう工夫しながら実施しています。											
家族支援		児童の発達に関する相談・助言等／支援内容に関する相談・助言等 家庭生活に関する相談・助言等／集団生活に関する相談・助言等 きょうだい児に関する相談・助言等／制度に関する相談・助言等 ・ 家族と連携しながら、適切なタイミングで支援を行い、子どもの成長に寄与することを目指します。				移行支援		進学後や卒業後のスムーズな移行を目指し、ひとりひとりが将来を楽しみに取り組める目標を設定し、支援します。必要に応じて、支援情報などの提供を行う事も可能です。					
地域支援・地域連携		地域の連絡会などへの参画、相談支援事業所との連携				職員の質の向上		全社員向け研修の実施 虐待防止（身体拘束）に関する研修／事故防止に関する研修 感染症に関する研修／防犯に関する研修／災害に関する研修					
主な行事等		昼食クッキング・おやつクッキング・お誕生日会(各月)・工場見学(長期休み)・進級進学おめでとう遠足・ウェルカムパーティー・夏祭り・ハロウィンパーティー・クリスマス会・初詣・かるた大会・ボーリング大会・遠足・制作活動・運動あそび(外や事業所内、体育館) 等。											